

3R (リデュース Reduce ごみを出さない)
 (リユース Reuse 繰り返し使う)
 (リサイクル Recycle 再び資源にする) を生活の中に

平成26年6月

ご家族みなさんで
お読みください

この情報誌では、長岡市のごみの現状や、ごみの減量とリサイクルを進めるための取り組みを紹介していきます。



長岡の環境キャラクター ベギーちゃん

ながおかの ごみ改革

“燃やすごみ”の減量にさらなるご協力を！

日頃から、市民のみなさんには高い意識を持ってごみの分別にご協力いただきありがとうございます。みなさんのご協力により、“燃やすごみ”の量は、前年と比較して4割減少しました。

一方、出された“燃やすごみ”の内容を市が抽出して調査したところ、分ければ資源になるものが多く含まれていることがわかりました。

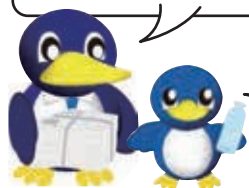
内容別の比率は、“古紙”が約23%、“プラスチック容器包装材”が約10%、“衣類”が約6%で、本来の“燃やすごみ”は、約半分でした。

ごみの分別に、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

▼燃やすごみの内容の抽出調査



資源物を分けてそれぞれの収集日に出すと、“燃やすごみ”の減量につながります。



拠点回収もご利用ください。(次ページ参照)

「燃やすごみ」として出されたごみの内容 (容積の比率)

